



春日大社御創建1250年記念

秘宝 鹿島立御鉢 特別公開

期間

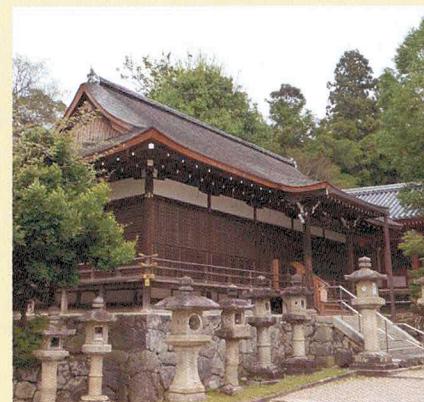
前期 平成30年 4月14日(土)~4月25日(水)

後期 平成30年 5月26日(土)~6月10日(日)

会場

春日大社
桂昌殿

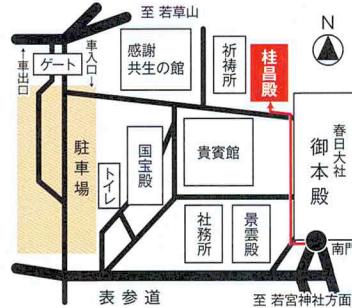
春日の神様は、奈良の都を守るため白鹿に乗って鹿島からお出でになったと伝えられます。お招きした四柱の神々を、神護景雲2年(768)、現在の地に社殿を建ててお祀りしたのが、春日大社の御創建。今を去ること1250年の昔です。春日大社御創建1250年をお祝いし、徳川五代將軍綱吉公生母である桂昌院が寄進した通常非公開の桂昌殿において、鹿島立の御神影と、お供が持参したと伝える鹿島立御鉢へのご拝礼を特別にご案内し、併せて春日信仰にまつわる宝物をご拝観いただきます。また遠く鹿島の地から神様がたどられた道や、御創建の謎に迫るパネル展示も行います。



奈良市指定文化財 桂昌殿



鹿島立御鉢



春日大社 桂昌殿

■開館時間／10時～16時30分(入館は16時まで)

■拝観料／200円(小学生以上)

※奈良国立博物館「春日大社のすべて」展の半券提示で100円引き

※御本殿特別参拝をされた方には優待券配布(100円引き)

■お問合せ／〒630-8212 奈良市春日野町160 春日大社

TEL:0742-22-7788

春日大社

検索

交通アクセス

近鉄奈良駅、JR奈良駅から奈良交通バスで

●春日大社本殿行「春日大社本殿」下車すぐ。

●市内循環(外回り)「春日大社表参道」下車、

徒歩約10分。

※季節によりバスの運行や時間が変更になります

のでご確認ください。

秘宝・鹿島立御鉢特別公開 出品目録

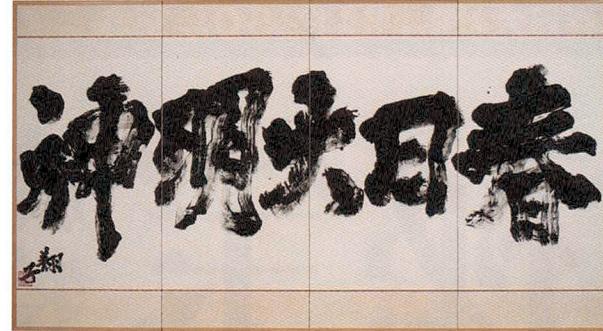
鹿島立御鉢	鹿島よりお供の神官が捧持した鉢	平安時代
鹿島立御鉢		平安時代
鹿島立神影図		近代
春日權現験記 別巻		江戸時代
生玉伏白鹿座像 森川杜園作	奈良市指定文化財	江戸時代
春日明神像		江戸時代
春日明神図		江戸時代
白地鹿図屏風 中島鹿山筆		近代
春日大明神屏風 金澤翔子筆		現代
奈良焼花瓶 森川杜園画		近代
若菜摘図 荒井寛方筆		近代



生玉伏白鹿座像



白地鹿図屏風 修理後初公開



春日大明神屏風 春日大社初公開

聖域 御本殿を 飾る美術

春日大社御本殿は立ち入ることの許されない聖域として厳重に守られており、御本殿を飾る雅な調度品や障壁画なども間近で見ることはできませんでした。しかし近年春日大社では、修復や復元による保存活用事業を行うことで、これらを国宝殿で公開できるようになりました。御神前を飾る優美な調度品や、力強くも可愛らしい獅子狛犬など、国宝殿で王朝貴族の雅な春日詣をぜひ体感してください。

春日大社 国宝殿
Kasugataisha Museum

御創建1250年記念

平成30年
4/10~8/26

Kasugataisha Museum
Commemorating 1250 Year since the Founding Exhibition II
Sacred Arts that adorned Main Sanctuary
2018/04/01.Sun~2018/08/26.Sun

同時開催



おあいべい
御間障壁画 獅子牡丹図



第四殿 獅子



瑠璃燈籠

開館時間 10時~17時(入館は16時30分まで)

入館料 一般500円 大学生・高校生300円

小学・中学生200円 団体一般(20名以上)400円

*大学生以下の団体料金設定はありません